

# 滋賀県 景況調査結果報告書

令和3年度第2四半期  
(令和3年7～9月)

## 目次

1. 調査概要	2
2. 全体の結果	5
3. 規模別の結果	10
4. 業種別の結果	14
5. 追加設問の結果	25

## 1. 調査概要

## 2. 全体

## 3. 規模別

## 4. 業種別

## 5. 追加設問

滋賀県では、県内の景気動向の把握を目的として、四半期毎に景況調査を実施しております。今期(令和3年7～9月期)の調査結果の概要は次のとおりです。過去の景況調査報告書については、滋賀県公式HPをご覧ください。

滋賀県公式HP：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/shigotosangyou/syougyou/300168.html>

目的：滋賀県内の景気動向を把握するため

送付方法：郵送アンケート

回答受付方法：しがネット受付サービス、郵便、FAX、e-mail

	しがネット	FAX	郵送	メール	合計
回答数	266	56	3	4	329
(割合)	80.9%	17.0%	0.9%	1.2%	100.0%

調査対象企業数：県内の事業所（750社）

回答受付期間：令和3年8月19日～9月9日

## 1. 調査概要

2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

回答企業数：329社（回答率43.9%）

※大企業33社、中小企業296社（うち小規模事業者128社）

（参考）規模・業種別回答事業社内訳

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	合計
大企業	18	2	0	4	9	33
中小企業・ 小規模事業者	114	46	16	32	88	296
合計	132	48	16	36	97	329
（業種別比率）	40.1%	14.6%	4.9%	10.9%	29.5%	100.0%

（参考）地域・業種別回答事業社内訳

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	合計
大津地域	15	7	4	4	18	48
南部地域	28	6	0	5	16	55
甲賀地域	22	6	1	8	16	53
東近江地域	26	4	2	4	13	49
湖東地域	13	6	1	5	11	36
湖北地域	14	7	4	4	14	43
高島地域	14	12	4	6	9	45
合計	132	48	16	36	97	329

## 1. 調査概要

## 2. 全体

## 3. 規模別

## 4. 業種別

## 5. 追加設問

## 【結果の概要】

- ・ 県内企業における今期の業況DIは、全体では▲20.7と前期比7.2ポイント改善した。来期の業況DIについても、▲19.3と緩やかに回復する見通しである。
- ・ 今期の生産・売上・経常利益の各DIは改善し、雇用の水準DIではマイナス幅が拡大して不足感が強まった。来期は、引き続き雇用の不足感が強まる一方、生産DIはマイナスに転じ、売上・経常利益の各DIはマイナス幅が拡大する見通し。
- ・ 規模別の業況DIでは、大企業が18.2とプラス幅が拡大。一方、中小企業(小規模事業者を含む)は▲25.0とマイナス幅が縮小したものの企業規模によって景況感に違いがみられる。
- ・ 業種別の業況DIでは、製造業が▲4.5とマイナス幅が縮小。一方、小売業▲41.7、サービス業▲34.0であり、業種によっても景況感に違いがみられる。

※本調査でのDI(ディフュージョン・インデックス)：「増加(好転・上昇・過剰等)」と回答した事業所数の構成比から「減少(悪化・低下・不足等)」と回答した事業所数の構成比を差し引いた値である。

※今期：令和3年7月～9月、来期：令和3年10月～12月

※業況、生産、売上、経常利益、在庫数量は昨年同時期と比較した回答、資金繰り、引合い、雇用の水準は今期と来期の状況についての回答である。

1. 調査概要

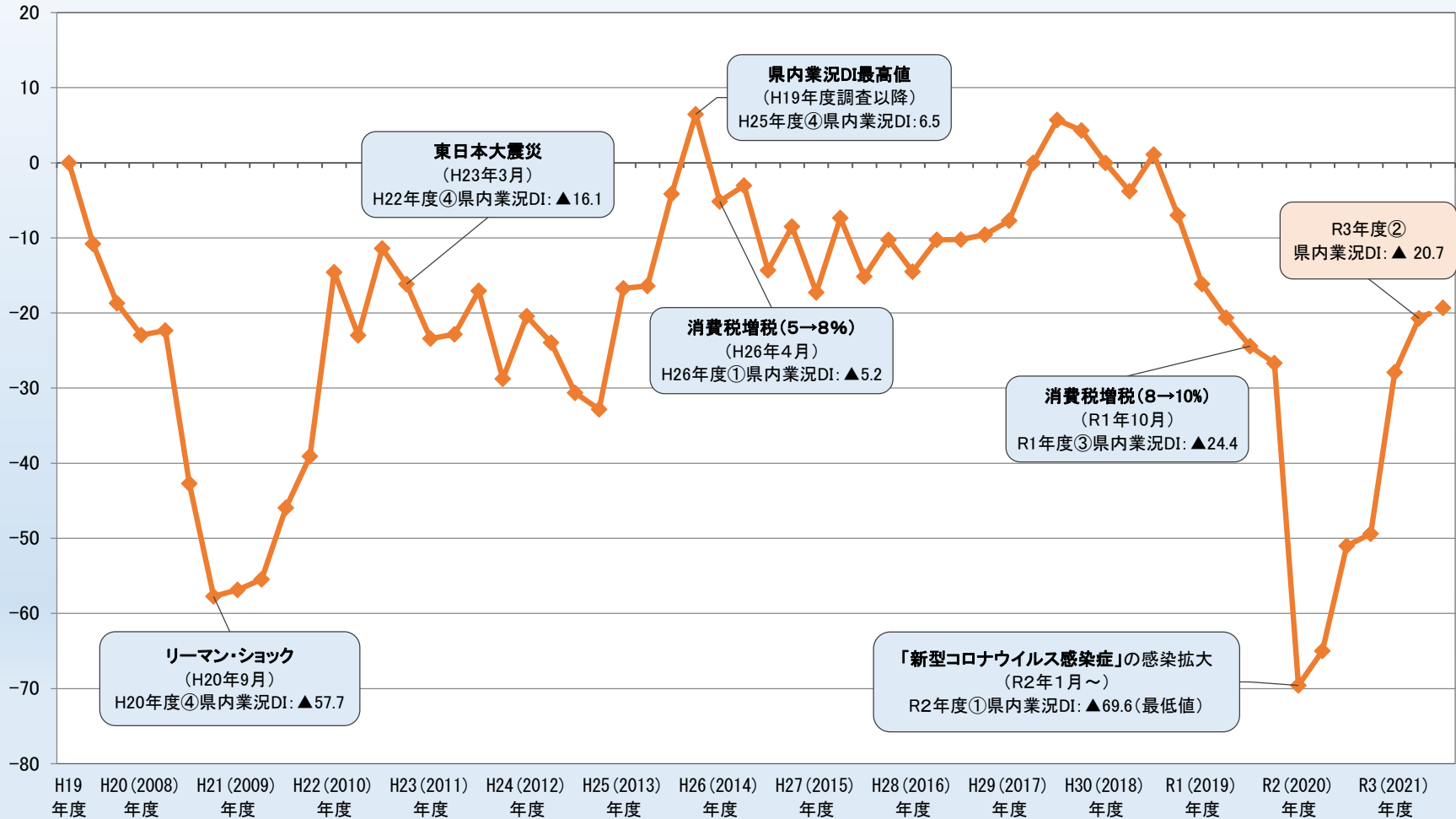
2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

## 業況DIの推移 平成19年度第2四半期～令和3年度第2四半期



1. 調査概要

2. 全体

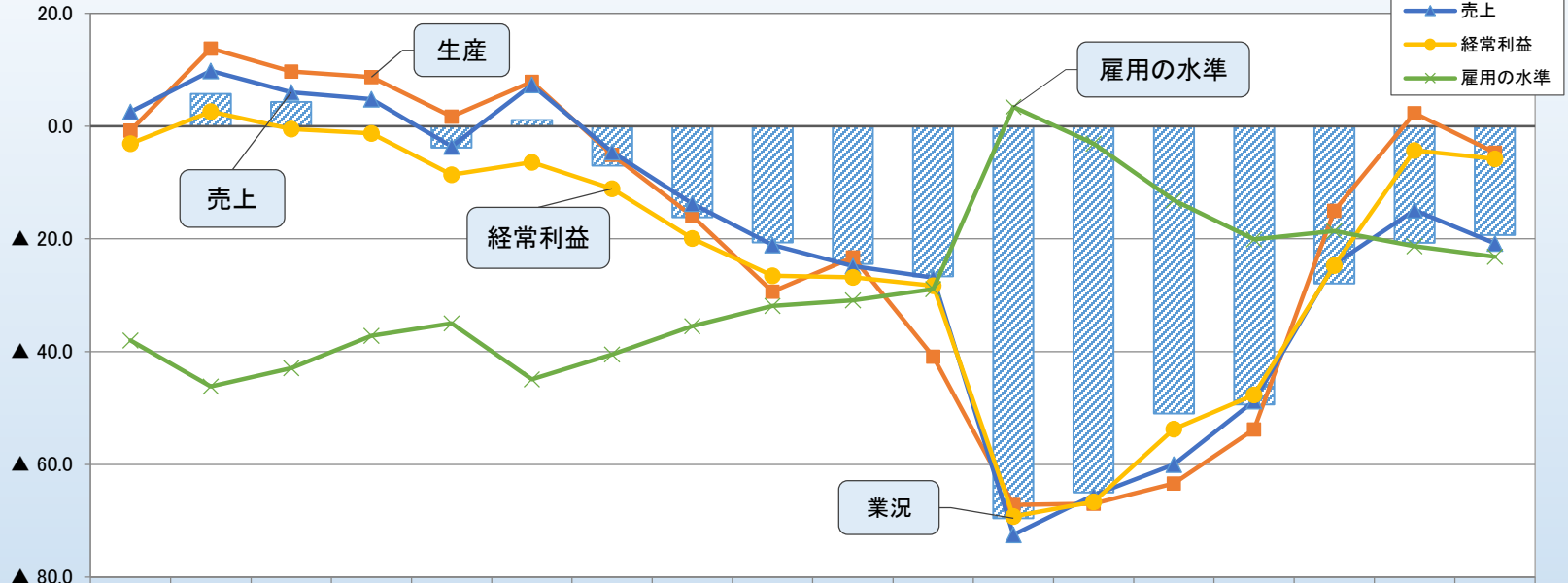
3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

## 各種DIの推移

平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期



	H29(2017)年度				H30(2018)年度				R1(2019)年度				R2(2020)年度				R3(2021)年度		
	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	見通し	
業況	0.0	5.7	4.3	0.0	▲ 3.8	1.1	▲ 7.0	▲ 16.2	▲ 20.6	▲ 24.4	▲ 26.7	▲ 69.6	▲ 65.0	▲ 51.0	▲ 49.4	▲ 27.9	▲ 20.7	▲ 19.3	
生産	▲ 0.8	13.8	9.7	8.7	1.7	7.9	▲ 5.1	▲ 16.0	▲ 29.3	▲ 23.3	▲ 40.9	▲ 67.2	▲ 67.0	▲ 63.4	▲ 53.8	▲ 15.0	2.3	▲ 4.7	
売上	2.5	9.8	6.0	4.8	▲ 3.6	7.3	▲ 4.6	▲ 13.8	▲ 21.1	▲ 24.8	▲ 26.8	▲ 72.5	▲ 65.5	▲ 60.0	▲ 48.8	▲ 24.5	▲ 14.9	▲ 20.8	
経常利益	▲ 3.1	2.6	▲ 0.5	▲ 1.3	▲ 8.6	▲ 6.4	▲ 11.1	▲ 19.9	▲ 26.5	▲ 26.8	▲ 28.3	▲ 69.2	▲ 66.7	▲ 53.7	▲ 47.7	▲ 24.7	▲ 4.3	▲ 5.8	
雇用の水準	▲ 38.0	▲ 46.2	▲ 42.9	▲ 37.2	▲ 35.0	▲ 44.9	▲ 40.5	▲ 35.5	▲ 31.9	▲ 30.9	▲ 28.9	3.4	▲ 3.1	▲ 13.1	▲ 20.1	▲ 18.6	▲ 21.3	▲ 23.2	

【今期(令和3年7月～9月期)の県内企業の景況(前年同時期との比較)】

業況・売上・経常利益の各DIはマイナス幅が縮小し、生産DIはプラスに転じた。雇用の水準DIはマイナス幅が拡大し、不足感が強まった。

【来期(令和3年7月～9月期)の見通し】

業況DIはマイナス幅が縮小する一方で、生産DIはマイナスに転じ、売上・経常利益の各DIはマイナス幅が拡大する見通し。雇用の水準DIはマイナス幅が拡大し、不足感が強まる見通し。

1. 調査概要

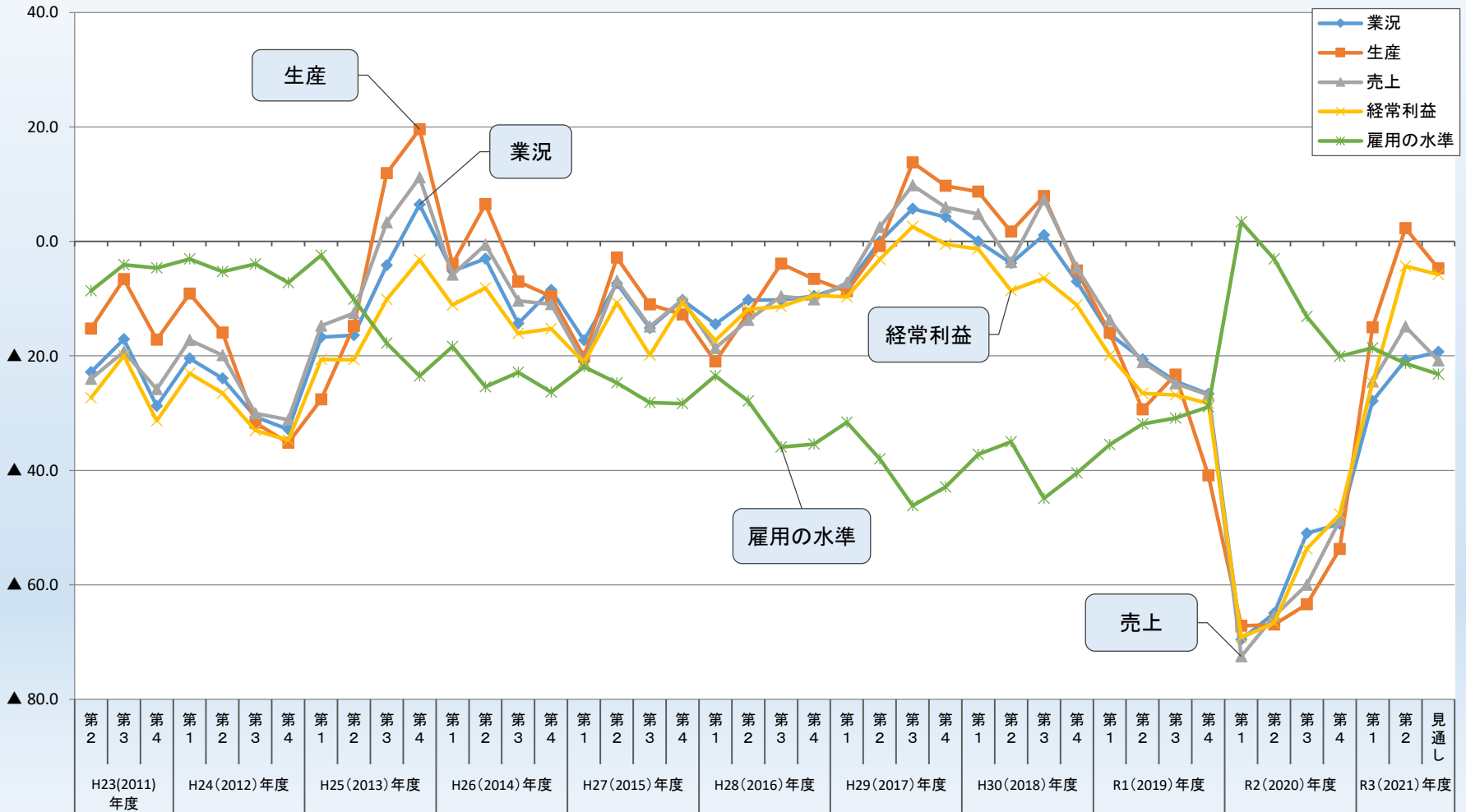
2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

## 過去10年間の各種DIの推移 平成23年度第2四半期～令和3年度第2四半期



1. 調査概要

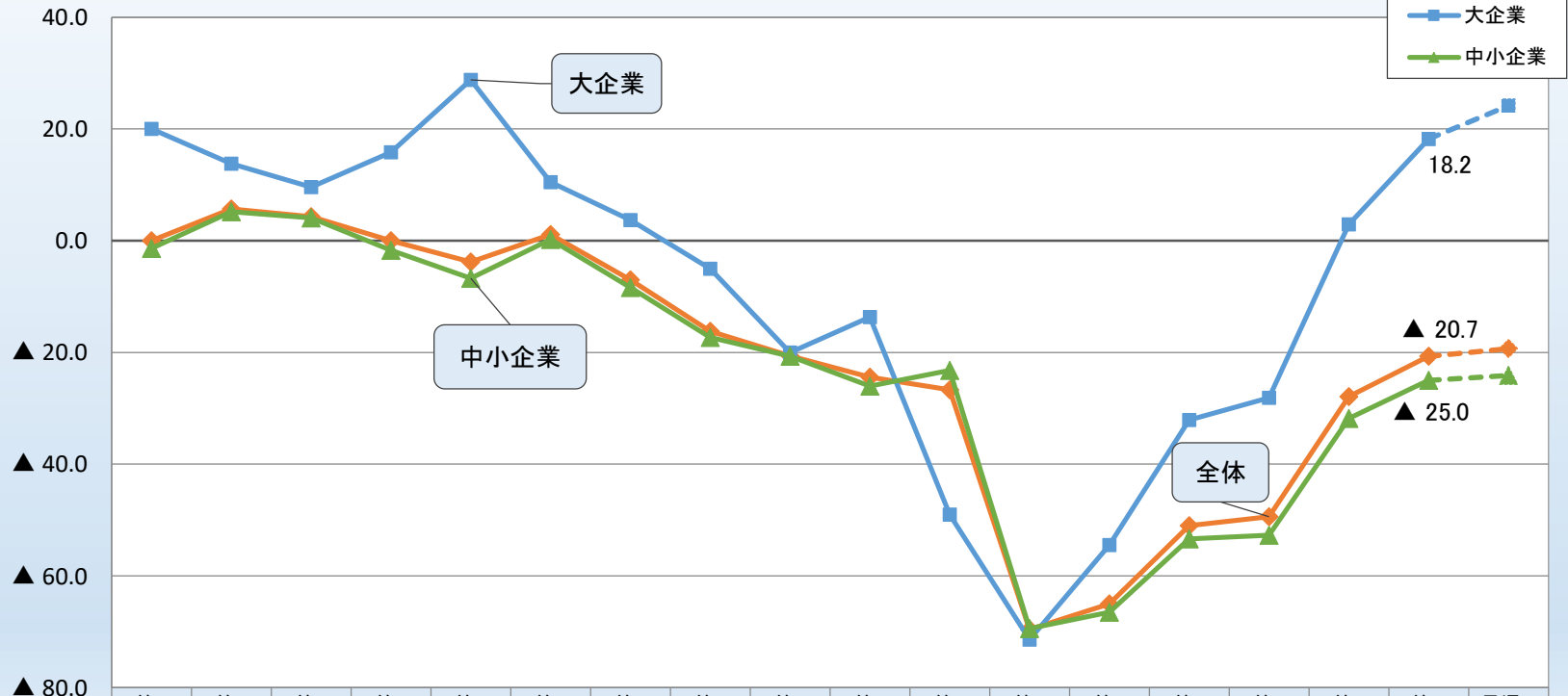
2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

## 企業規模別業況DIの推移 平成29年第2四半期～令和3年第2四半期



	H29(2017)年度			H30(2018)年度				R1(2019)年度				R2(2020)年度				R3(2021)年度		
	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	見通し
全体	0.0	5.7	4.3	0.0	▲ 3.8	1.1	▲ 7.0	▲ 16.2	▲ 20.6	▲ 24.4	▲ 26.7	▲ 69.6	▲ 65.0	▲ 51.0	▲ 49.4	▲ 27.9	▲ 20.7	▲ 19.3
大企業	20.0	13.8	9.6	15.8	28.8	10.5	3.7	▲ 5.0	▲ 20.0	▲ 13.7	▲ 49.0	▲ 71.4	▲ 54.5	▲ 32.1	▲ 28.1	2.9	18.2	24.2
中小企業	▲ 1.4	5.2	4.1	▲ 1.7	▲ 6.7	0.2	▲ 8.4	▲ 17.3	▲ 20.7	▲ 26.0	▲ 23.2	▲ 69.4	▲ 66.5	▲ 53.4	▲ 52.7	▲ 31.8	▲ 25.0	▲ 24.1

【大企業】

今期：+18.2とプラス幅が拡大した。

来期：+24.2とプラス幅が拡大する見通し。

【中小企業】

今期：▲25.0とマイナス幅が縮小した。

来期：▲24.1とマイナス幅が縮小する見通し。



1. 調査概要

2. 全体

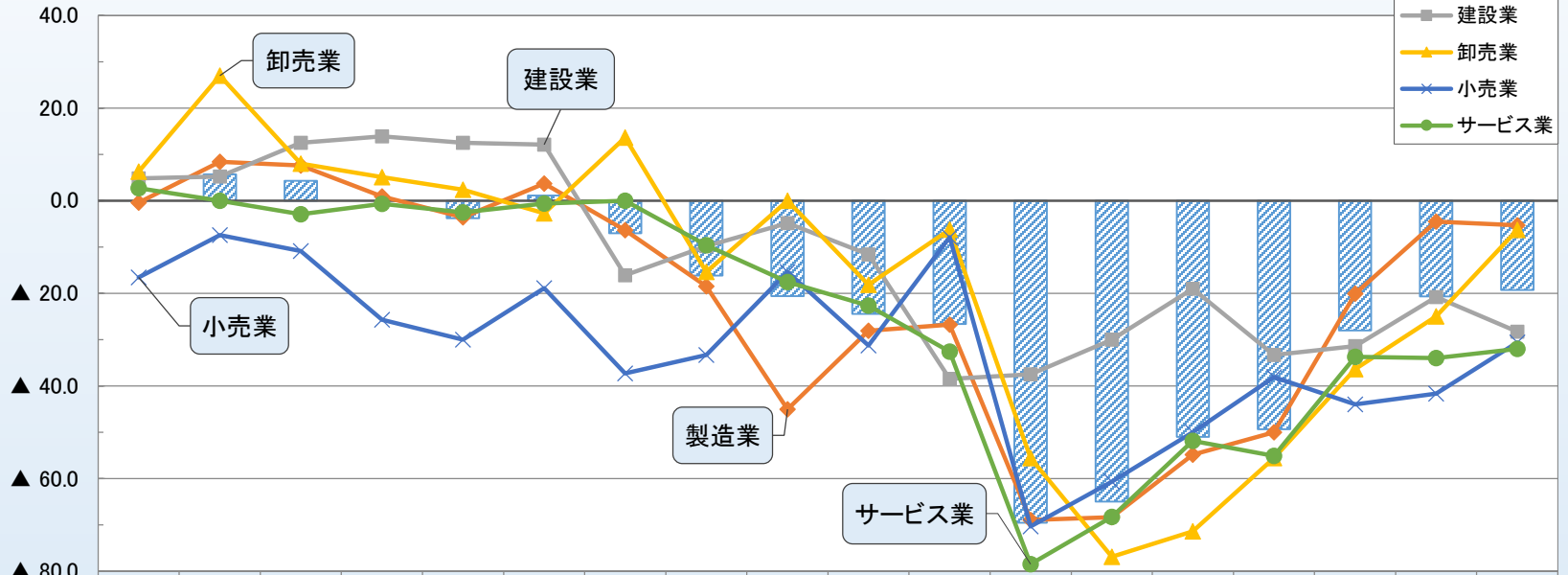
3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

## 業種別業況DIの推移

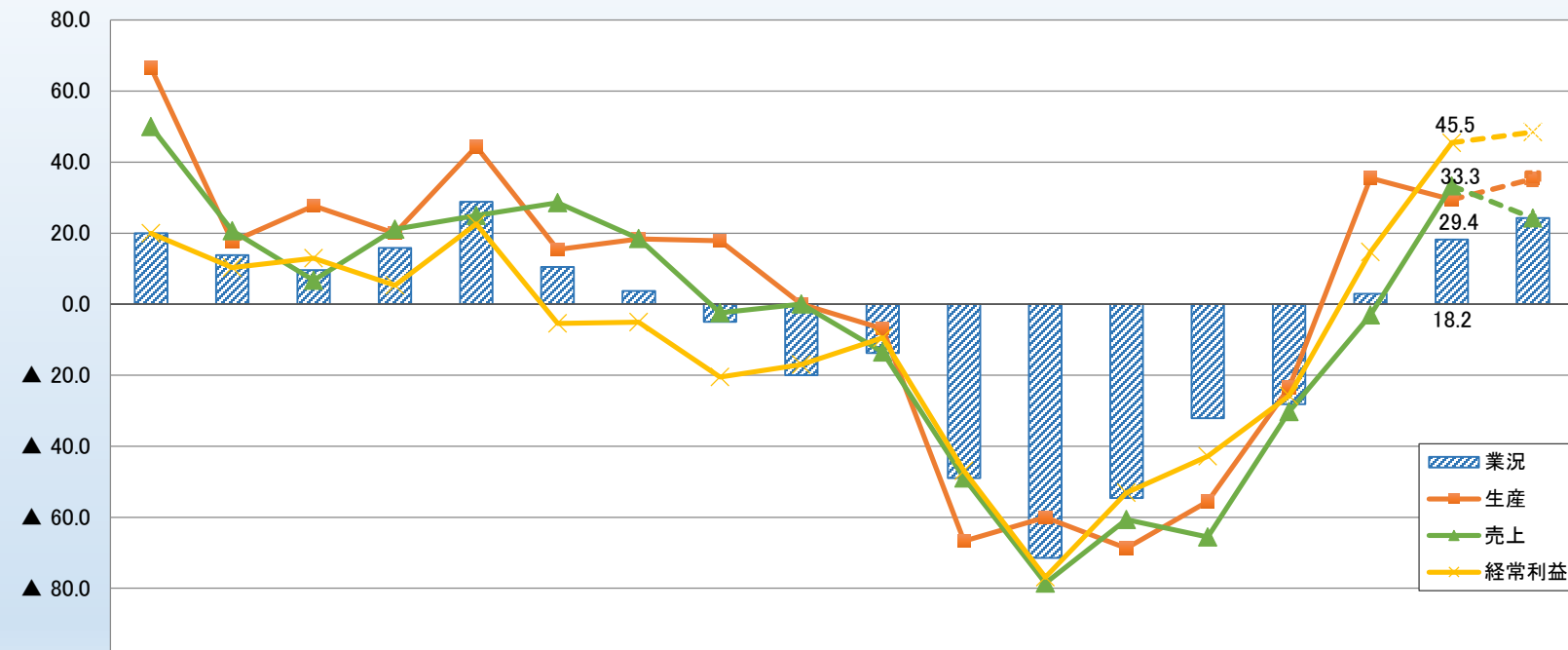
平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期



	H29(2017)年度			H30(2018)年度				R1(2019)年度				R2(2020)年度				R3(2021)年度		
	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	見通し
全体	0.0	5.7	4.3	0.0	▲ 3.8	1.1	▲ 7.0	▲ 16.2	▲ 20.6	▲ 24.4	▲ 26.7	▲ 69.6	▲ 65.0	▲ 51.0	▲ 49.4	▲ 28.0	▲ 20.7	▲ 19.3
製造業	▲ 0.4	8.4	7.6	0.9	▲ 3.6	3.7	▲ 6.4	▲ 18.5	▲ 45.0	▲ 28.1	▲ 26.7	▲ 68.9	▲ 68.4	▲ 54.8	▲ 50.0	▲ 20.1	▲ 4.5	▲ 5.3
建設業	4.8	5.2	12.5	13.9	12.5	12.1	▲ 16.1	▲ 9.8	▲ 4.9	▲ 11.6	▲ 38.5	▲ 37.5	▲ 30.0	▲ 19.0	▲ 33.3	▲ 31.4	▲ 20.8	▲ 28.3
卸売業	6.3	27.0	8.0	5.1	2.4	▲ 2.7	13.6	▲ 15.4	0.0	▲ 18.2	▲ 6.3	▲ 55.6	▲ 76.9	▲ 71.4	▲ 55.6	▲ 36.4	▲ 25.0	▲ 6.3
小売業	▲ 16.6	▲ 7.4	▲ 10.9	▲ 25.7	▲ 30.0	▲ 18.9	▲ 37.3	▲ 33.3	▲ 15.4	▲ 31.3	▲ 7.9	▲ 70.4	▲ 60.7	▲ 50.0	▲ 38.1	▲ 44.0	▲ 41.7	▲ 30.6
サービス業	2.7	0.0	▲ 2.9	▲ 0.7	▲ 2.5	▲ 0.6	0.0	▲ 9.6	▲ 17.6	▲ 22.6	▲ 32.6	▲ 78.5	▲ 68.3	▲ 51.9	▲ 55.1	▲ 33.7	▲ 34.0	▲ 32.0

【製造業】	今期：▲4.5とマイナス幅が縮小した。	来期：▲5.3とマイナス幅が拡大する見通し。
【建設業】	今期：▲20.8とマイナス幅が縮小した。	来期：▲28.3とマイナス幅が拡大する見通し。
【卸売業】	今期：▲25.0とマイナス幅が縮小した。	来期：▲6.3とマイナス幅が縮小する見通し。
【小売業】	今期：▲41.7とマイナス幅が拡大した。	来期：▲30.6とマイナス幅が縮小する見通し。
【サービス業】	今期：▲34.0とマイナス幅が縮小した。	来期：▲32.0とマイナス幅が縮小する見通し。

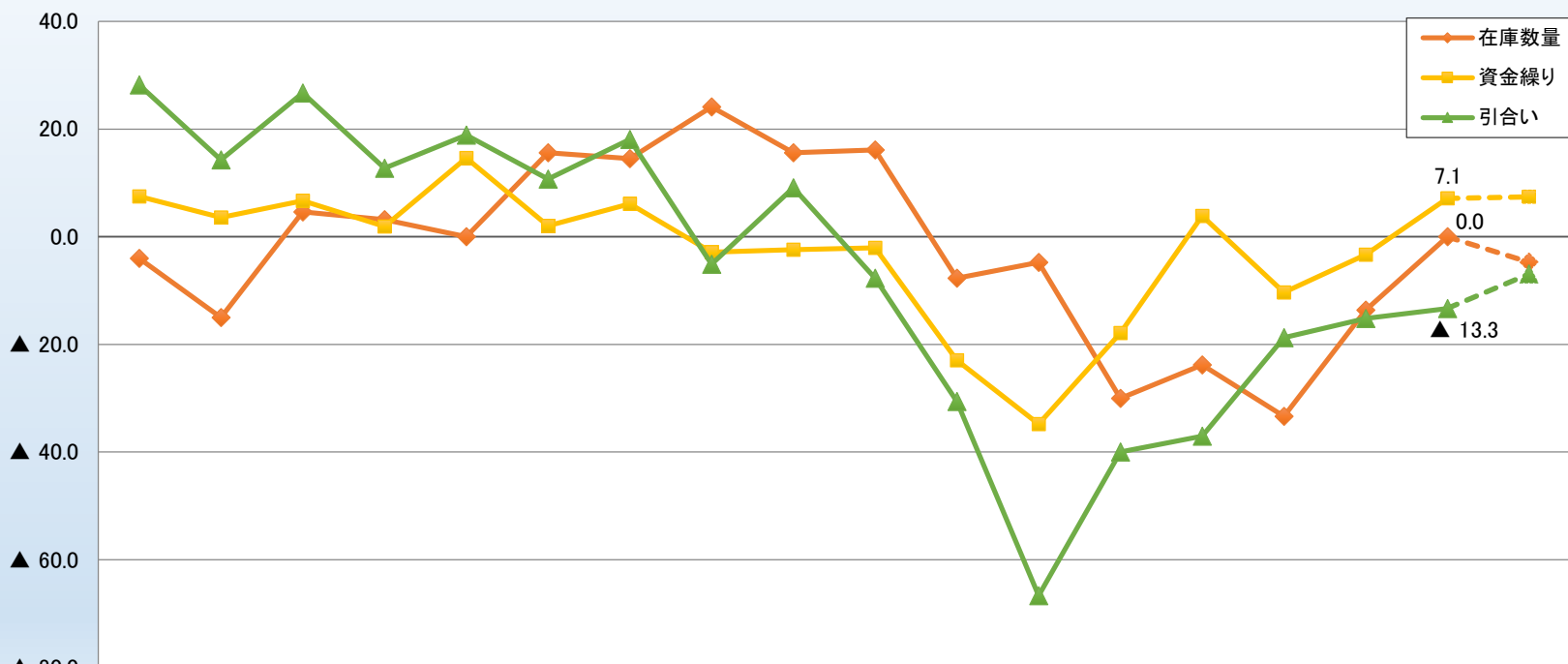
## 【大企業】①「業況・生産・売上・経常利益」の動向 （平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期）



	H29(2017)年度			H30(2018)年度			R1(2019)年度				R2(2020)年度				R3(2021)年度			
	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	見通し
業況	20.0	13.8	9.6	15.8	28.8	10.5	3.7	▲ 5.0	▲ 20.0	▲ 13.7	▲ 49.0	▲ 71.4	▲ 54.5	▲ 32.1	▲ 28.1	2.9	18.2	24.2
生産	66.6	17.6	27.7	20.0	44.4	15.4	18.4	17.9	0.0	▲ 6.9	▲ 66.7	▲ 60.0	▲ 68.8	▲ 55.6	▲ 23.5	35.5	29.4	35.3
売上	50.0	20.7	6.7	21.1	25.0	28.6	18.5	▲ 2.4	0.0	▲ 13.5	▲ 49.0	▲ 78.6	▲ 60.6	▲ 65.5	▲ 30.3	▲ 3.0	33.3	24.2
経常利益	20.0	10.3	12.9	5.3	22.6	▲ 5.4	▲ 5.1	▲ 20.5	▲ 17.0	▲ 9.4	▲ 46.9	▲ 76.9	▲ 53.1	▲ 42.9	▲ 25.8	14.7	45.5	48.5

【業況】	今期：+18.2とプラス幅が拡大した。	来期：+24.2とプラス幅が拡大する見通し。
【生産】	今期：+29.4とプラス幅が縮小した。	来期：+35.3とプラス幅が拡大した。
【売上】	今期：+33.3とプラスに転じた。	来期：+24.2とプラス幅が縮小する見通し。
【経常利益】	今期：+45.5とプラス幅が拡大した。	来期：+48.5とプラス幅が拡大する見通し。

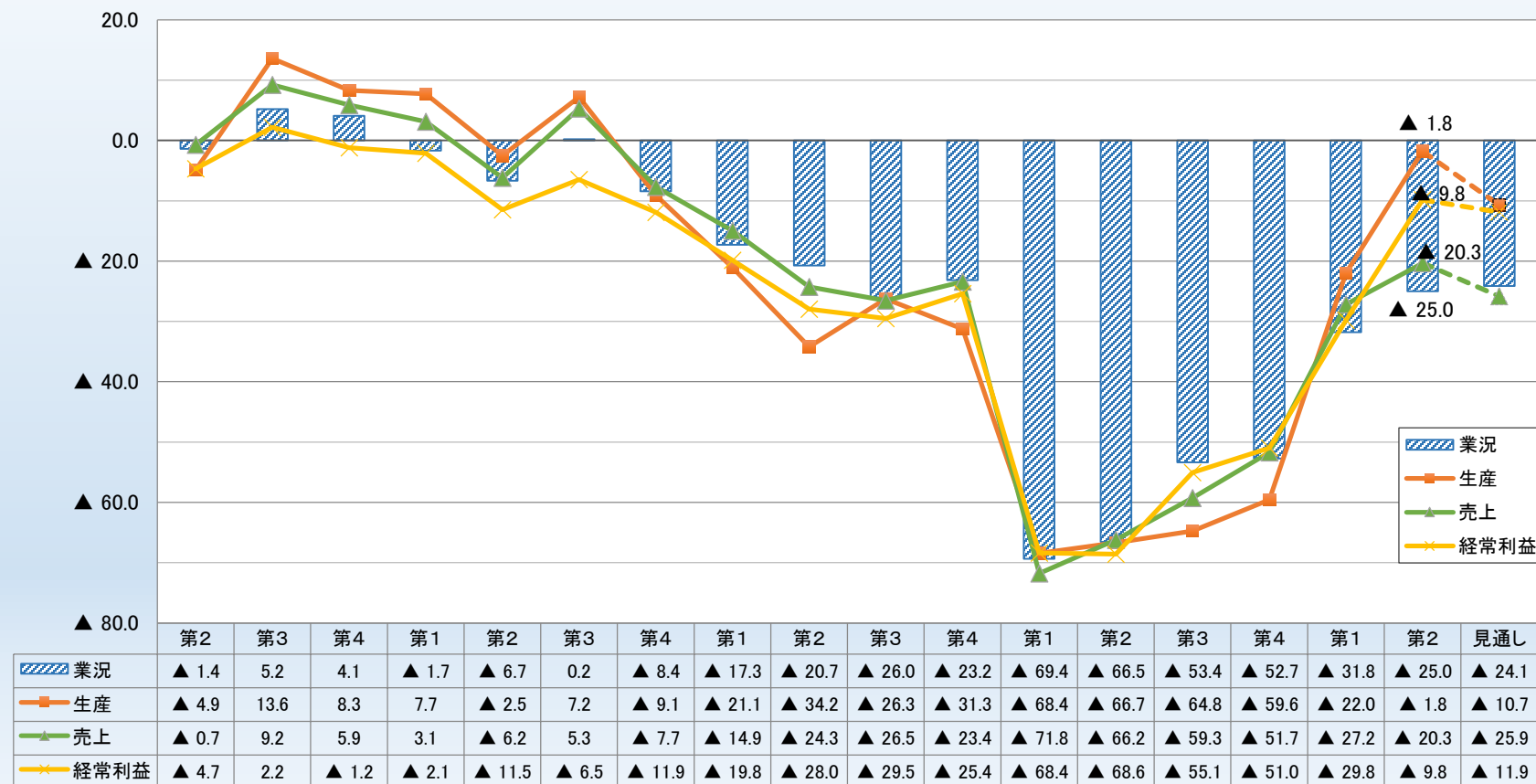
## 【大企業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向 （平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期）



	H29(2017)年度			H30(2018)年度			R1(2019)年度			R2(2020)年度			R3(2021)年度					
	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	見通し
在庫数量	▲ 4.0	▲ 15.0	4.6	3.2	0.0	15.6	14.5	24.1	15.6	16.1	▲ 7.7	▲ 4.8	▲ 30.0	▲ 23.8	▲ 33.3	▲ 13.6	0.0	▲ 4.8
資金繰り	7.5	3.6	6.7	1.9	14.6	2.0	6.1	▲ 2.9	▲ 2.4	▲ 2.1	▲ 22.9	▲ 34.8	▲ 17.9	3.8	▲ 10.3	▲ 3.3	7.1	7.4
引合い	28.2	14.3	26.7	12.7	18.9	10.7	18.1	▲ 5.1	9.1	▲ 7.7	▲ 30.6	▲ 66.7	▲ 40.0	▲ 37.0	▲ 18.8	▲ 15.2	▲ 13.3	▲ 6.9

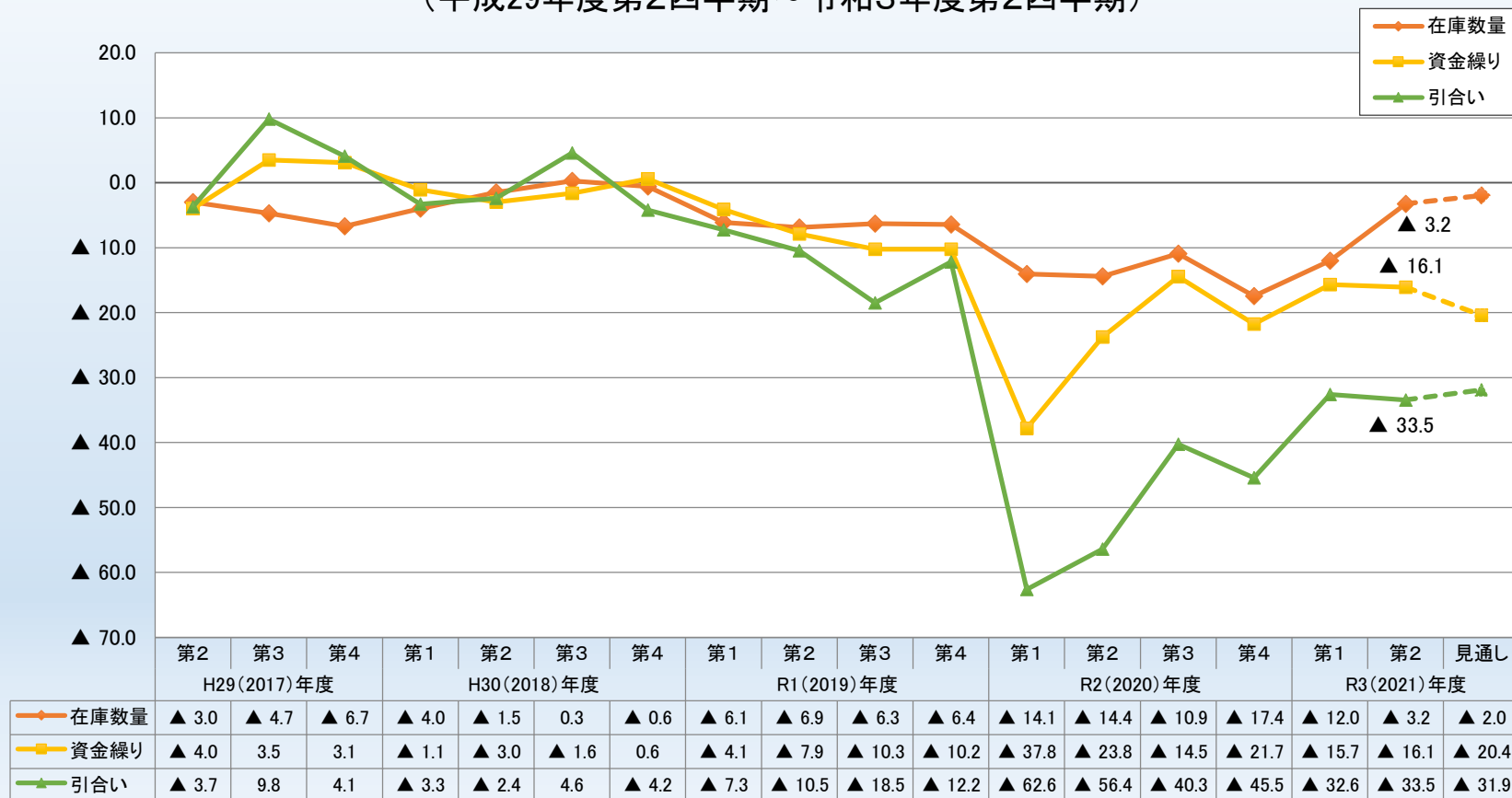
【在庫数量】	今期: 0.0とマイナス幅が縮小した。	来期: ▲4.8とマイナス幅が拡大する見通し。
【資金繰り】	今期: +7.1とプラスに転じた。	来期: +7.4とプラス幅が拡大する見通し。
【引合い】	今期: ▲13.3とマイナス幅が縮小した。	来期: ▲6.9とマイナス幅が縮小する見通し。

## 【中小企業】①「業況・生産・売上・経常利益」の動向 （平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期）



【業況】	今期：▲25.0とマイナス幅が縮小した。	来期：▲24.1とマイナス幅が縮小する見通し。
【生産】	今期：▲1.8とマイナス幅が縮小した。	来期：▲10.7とマイナス幅が拡大する見通し。
【売上】	今期：▲20.3とマイナス幅が縮小した。	来期：▲25.9とマイナス幅が拡大する見通し。
【経常利益】	今期：▲9.8とマイナス幅が縮小した。	来期：▲11.9とマイナス幅が拡大する見通し。

## 【中小企業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向 （平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期）



【在庫数量】	今期：▲3.2とマイナス幅が縮小した。	来期：▲2.0とマイナス幅が縮小する見通し。
【資金繰り】	今期：▲16.1とマイナス幅が拡大した。	来期：▲20.4とマイナス幅が拡大する見通し。
【引合い】	今期：▲33.5とマイナス幅が拡大した。	来期：▲31.9とマイナス幅が縮小する見通し。

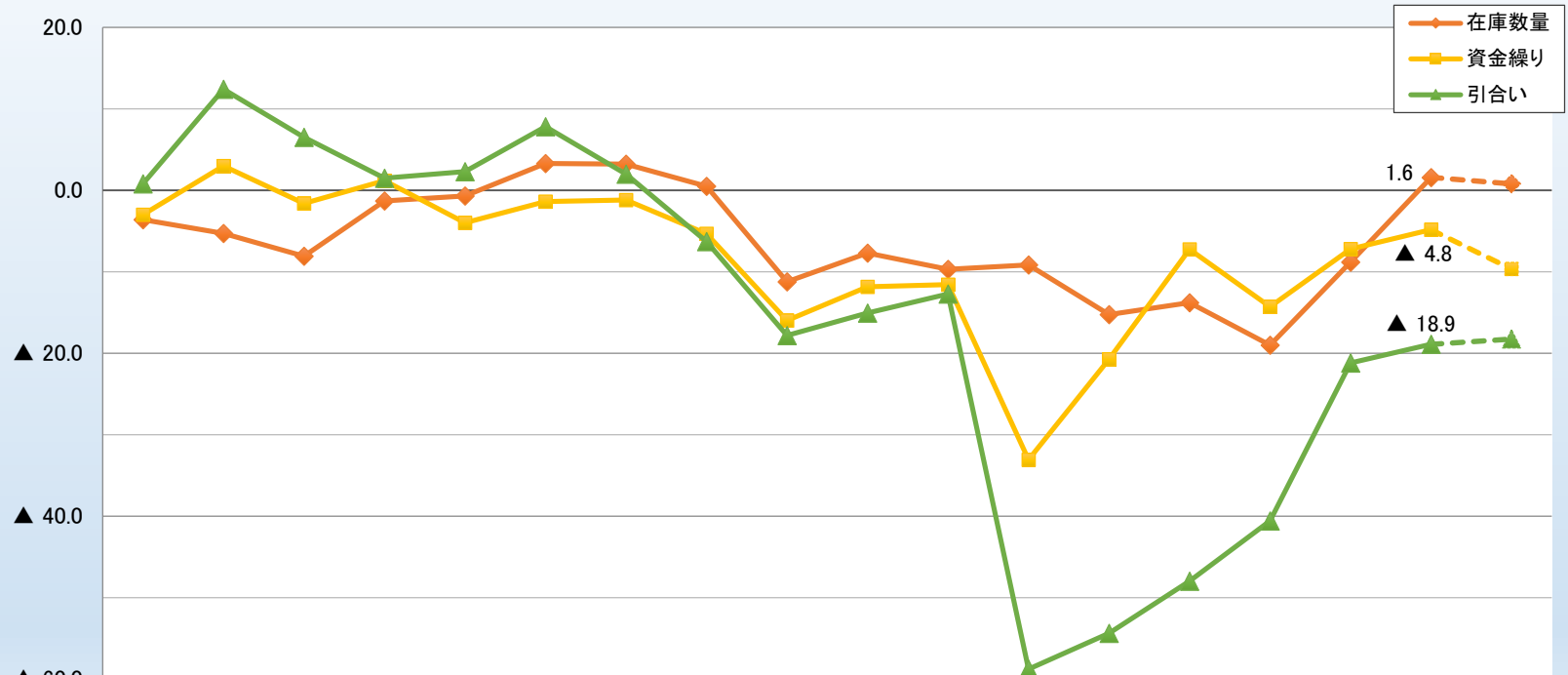
## 【製造業】①「業況・生産・売上・経常利益」の動向 （平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期）



	H29(2017)年度			H30(2018)年度			R1(2019)年度				R2(2020)年度				R3(2021)年度		見通し	
	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	見通し
業況	▲ 0.4	8.4	7.6	0.9	▲ 3.6	3.7	▲ 6.4	▲ 18.1	▲ 45.0	▲ 28.1	▲ 26.7	▲ 68.9	▲ 68.4	▲ 54.8	▲ 50.0	▲ 20.7	▲ 4.5	▲ 5.3
生産	▲ 0.8	13.8	9.7	8.7	1.7	7.9	▲ 5.1	▲ 16.0	▲ 29.3	▲ 23.3	▲ 40.9	▲ 67.2	▲ 67.0	▲ 63.4	▲ 53.8	▲ 15.0	2.3	▲ 4.7
売上	0.0	15.0	6.8	8.5	▲ 0.6	11.6	▲ 3.8	▲ 16.6	▲ 32.0	▲ 25.7	▲ 27.0	▲ 72.0	▲ 73.3	▲ 66.9	▲ 51.9	▲ 21.6	▲ 0.8	▲ 6.9
経常利益	▲ 2.3	5.1	▲ 0.7	0.6	▲ 5.9	0.0	▲ 13.3	▲ 23.6	▲ 37.8	▲ 27.4	▲ 23.6	▲ 65.9	▲ 70.1	▲ 57.6	▲ 43.9	▲ 14.4	12.1	8.3

【業況】	今期：▲4.5とマイナス幅が縮小した。	来期：▲5.3とマイナス幅が拡大する見通し。
【生産】	今期：+2.3とプラスに転じた。	来期：▲4.7とマイナスに転じる見通し。
【売上】	今期：▲0.8とマイナス幅が縮小した。	来期：▲6.9とマイナス幅が拡大する見通し。
【経常利益】	今期：+12.1とプラスに転じた。	来期：+8.3とプラス幅が縮小する見通し。

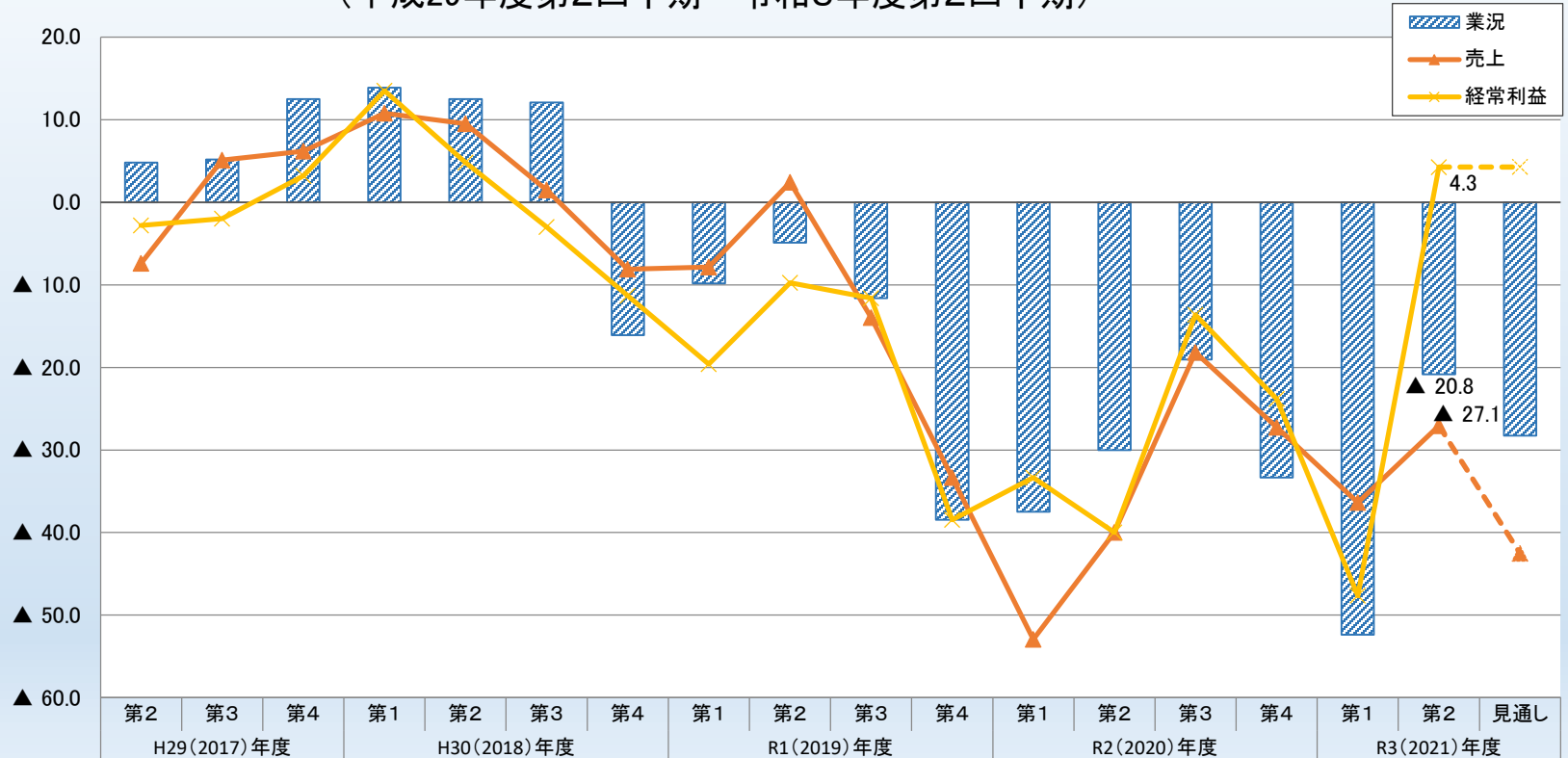
## 【製造業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向 （平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期）



	H29(2017)年度			H30(2018)年度				R1(2019)年度				R2(2020)年度				R3(2021)年度		
	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	見通し
在庫数量	▲ 3.6	▲ 5.3	▲ 8.1	▲ 1.3	▲ 0.7	3.3	3.2	0.5	▲ 11.2	▲ 7.7	▲ 9.7	▲ 9.2	▲ 15.2	▲ 13.8	▲ 19.0	▲ 8.8	1.6	0.8
資金繰り	▲ 3.0	3.0	▲ 1.6	1.2	▲ 4.0	▲ 1.4	▲ 1.2	▲ 5.3	▲ 16.0	▲ 11.8	▲ 11.6	▲ 33.1	▲ 20.7	▲ 7.3	▲ 14.3	▲ 7.2	▲ 4.8	▲ 9.7
引合い	0.8	12.4	6.5	1.5	2.3	7.8	2.0	▲ 6.3	▲ 17.8	▲ 15.1	▲ 12.7	▲ 58.8	▲ 54.4	▲ 48.0	▲ 40.6	▲ 21.2	▲ 18.9	▲ 18.3

【在庫数量】	今期：+1.6とプラスに転じた。	来期：+0.8とプラス幅が縮小する見通し。
【資金繰り】	今期：▲4.8とマイナス幅が縮小した。	来期：▲9.7とマイナス幅が拡大する見通し。
【引合い】	今期：▲18.9とマイナス幅が縮小した。	来期：▲18.3とマイナス幅が縮小する見通し。

## 【建設業】①「業況・売上・経常利益」の動向 （平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期）



【業況】 今期：▲20.8とマイナス幅が縮小した。

来期：▲28.3とマイナス幅が拡大する見通し。

【売上】 今期：▲27.1とマイナス幅が縮小した。

来期：▲42.6とマイナス幅が拡大する見通し。

【経常利益】 今期：+4.3とマイナスに転じた。

来期：+4.3と同水準の見通し。



1. 調査概要

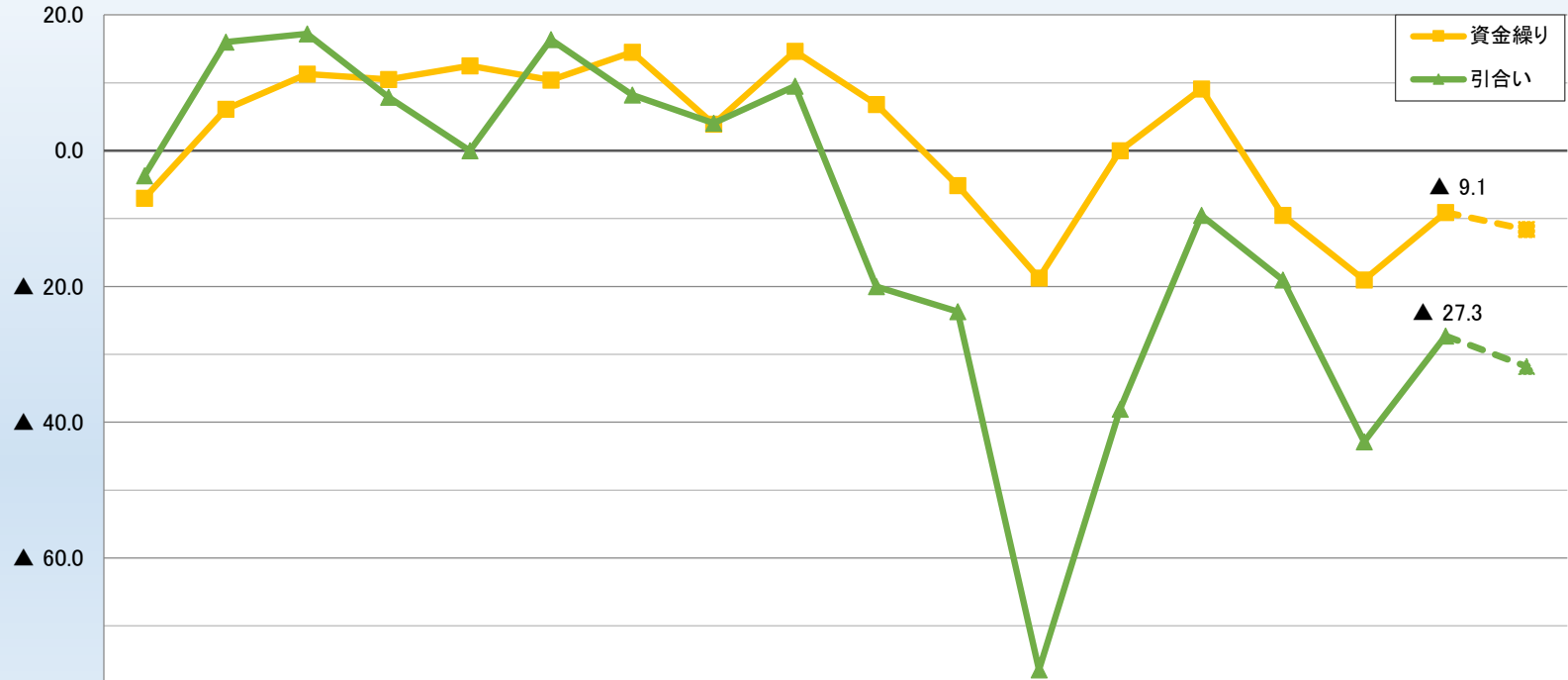
2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

## 【建設業】②「資金繰り・引合い」の動向 （平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期）



【資金繰り】

今期：▲9.1とマイナス幅が縮小した。

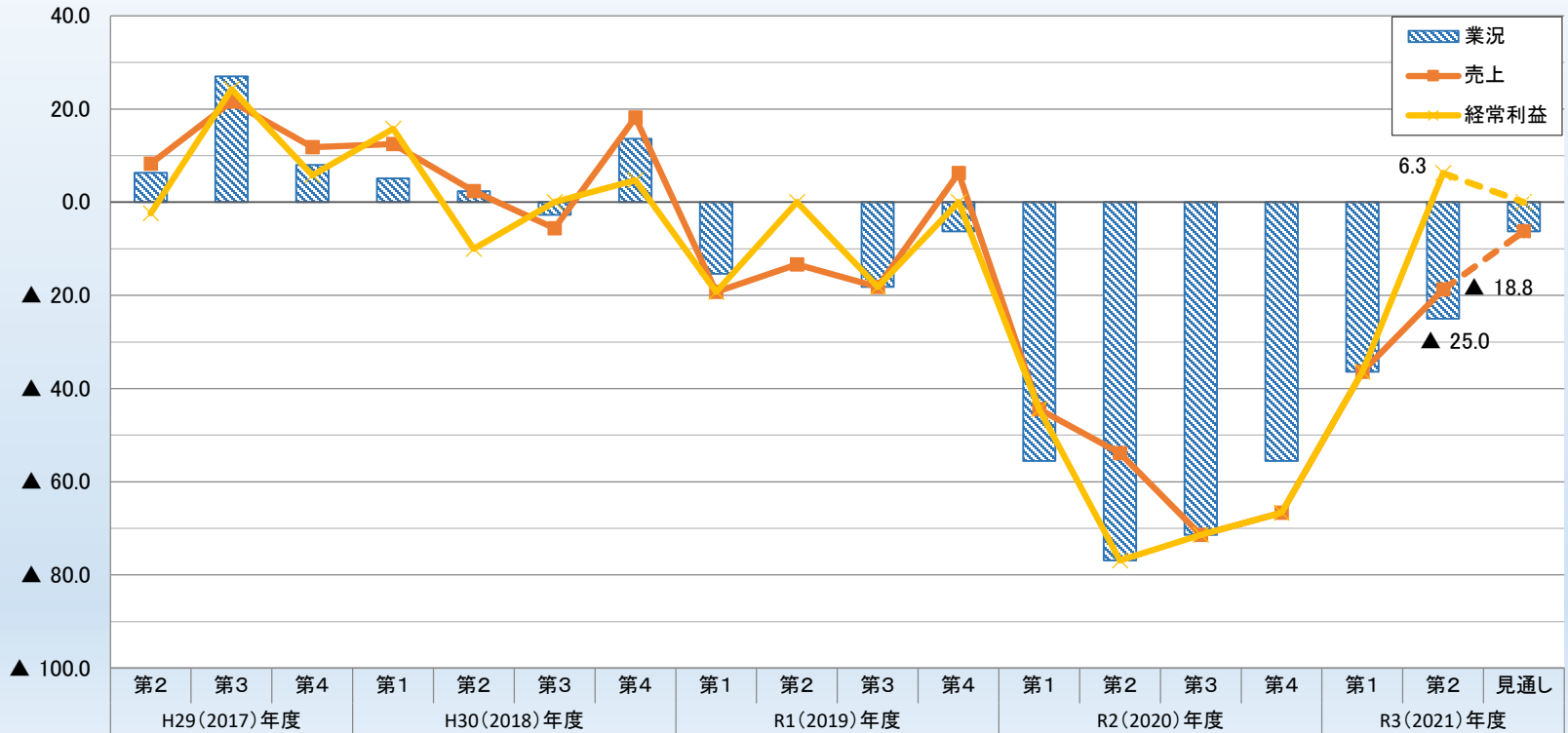
来期：▲11.6とマイナス幅が拡大する見通し。

【引合い】

今期：▲27.3とマイナス幅が縮小した。

来期：▲31.8とマイナス幅が拡大する見通し。

## 【卸売業】①「業況・売上・経常利益」の動向 （平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期）



【業況】	今期：▲25.0とマイナス幅が縮小した。	来期：▲6.3とマイナス幅が縮小する見通し。
【売上】	今期：▲18.8とマイナス幅が縮小した。	来期：▲6.3とマイナス幅が縮小する見通し。
【経常利益】	今期：+6.3とプラスに転じた。	来期：0.0とプラス幅が縮小する見通し。

1. 調査概要

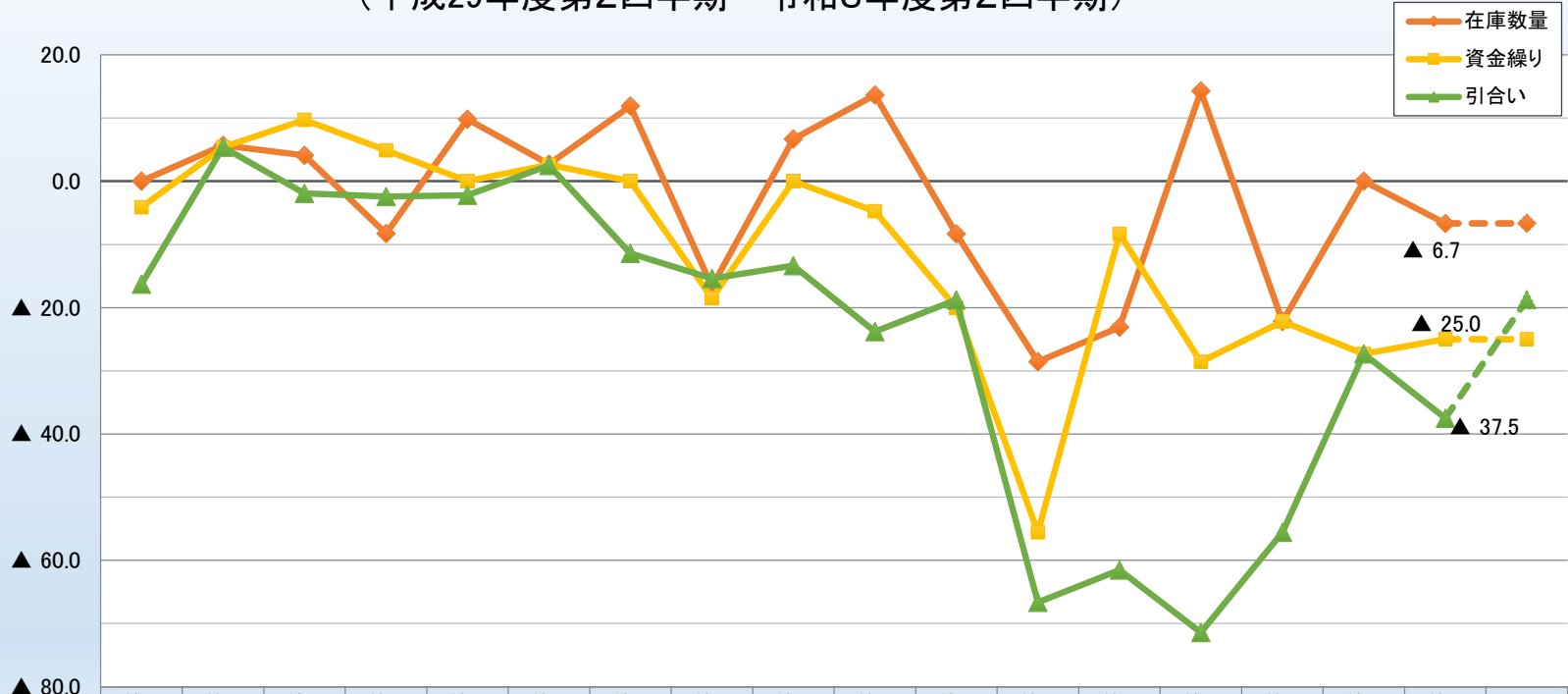
2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

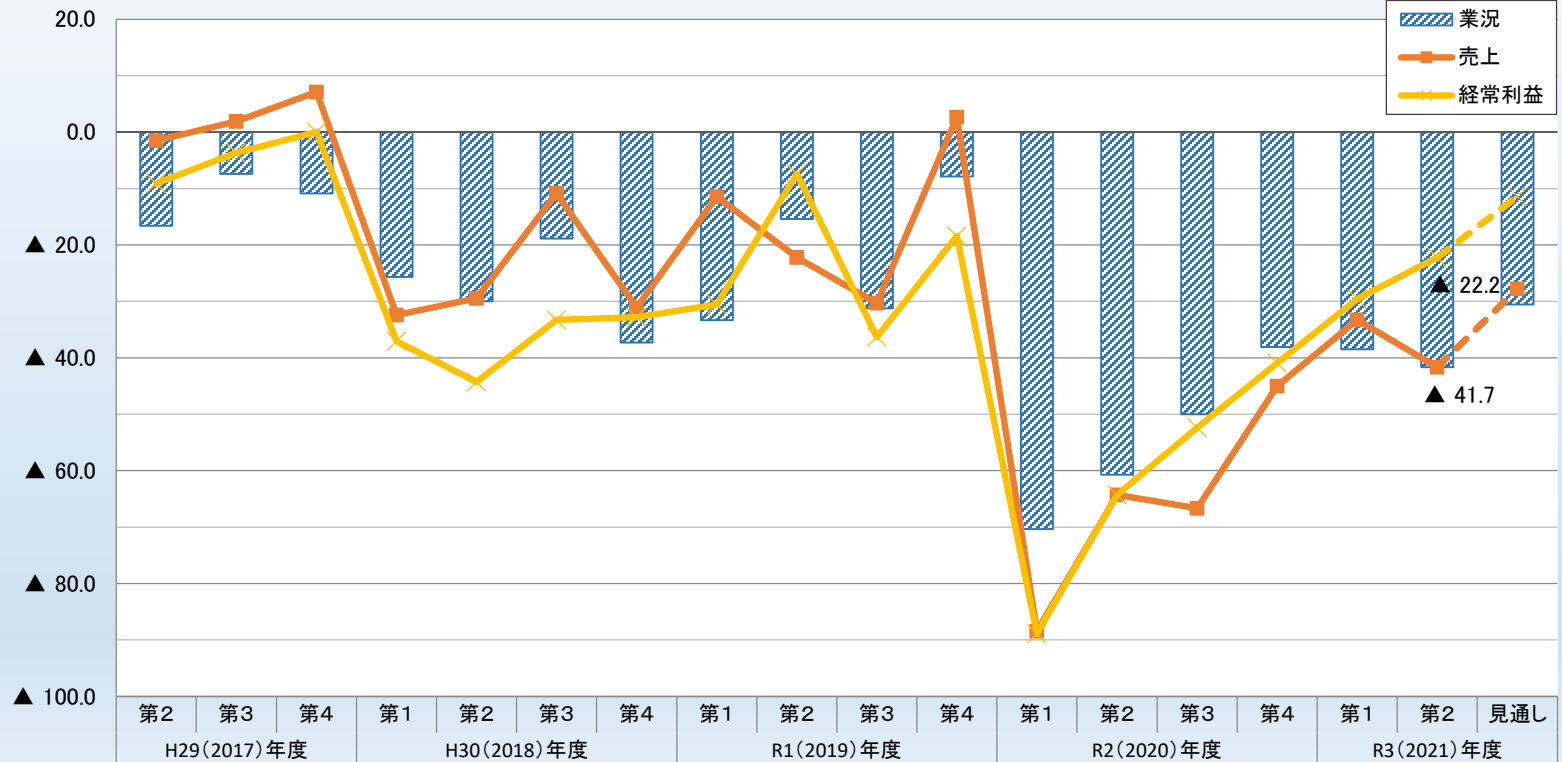
## 【卸売業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向 （平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期）



	H29(2017)年度				H30(2018)年度				R1(2019)年度				R2(2020)年度				R3(2021)年度		
	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	見通し	
在庫数量	0.0	5.7	4.1	▲8.3	9.8	2.7	11.9	▲16.7	6.7	13.6	▲8.3	▲28.6	▲23.1	14.3	▲22.2	0.0	▲6.7	▲6.7	
資金繰り	▲4.1	5.4	9.7	4.9	0.0	2.6	0.0	▲18.5	0.0	▲4.8	▲20.0	▲55.6	▲8.3	▲28.6	▲22.2	▲27.3	▲25.0	▲25.0	
引合い	▲16.3	5.4	▲1.9	▲2.4	▲2.2	2.5	▲11.4	▲15.4	▲13.3	▲23.8	▲18.8	▲66.7	▲61.5	▲71.4	▲55.6	▲27.3	▲37.5	▲18.8	

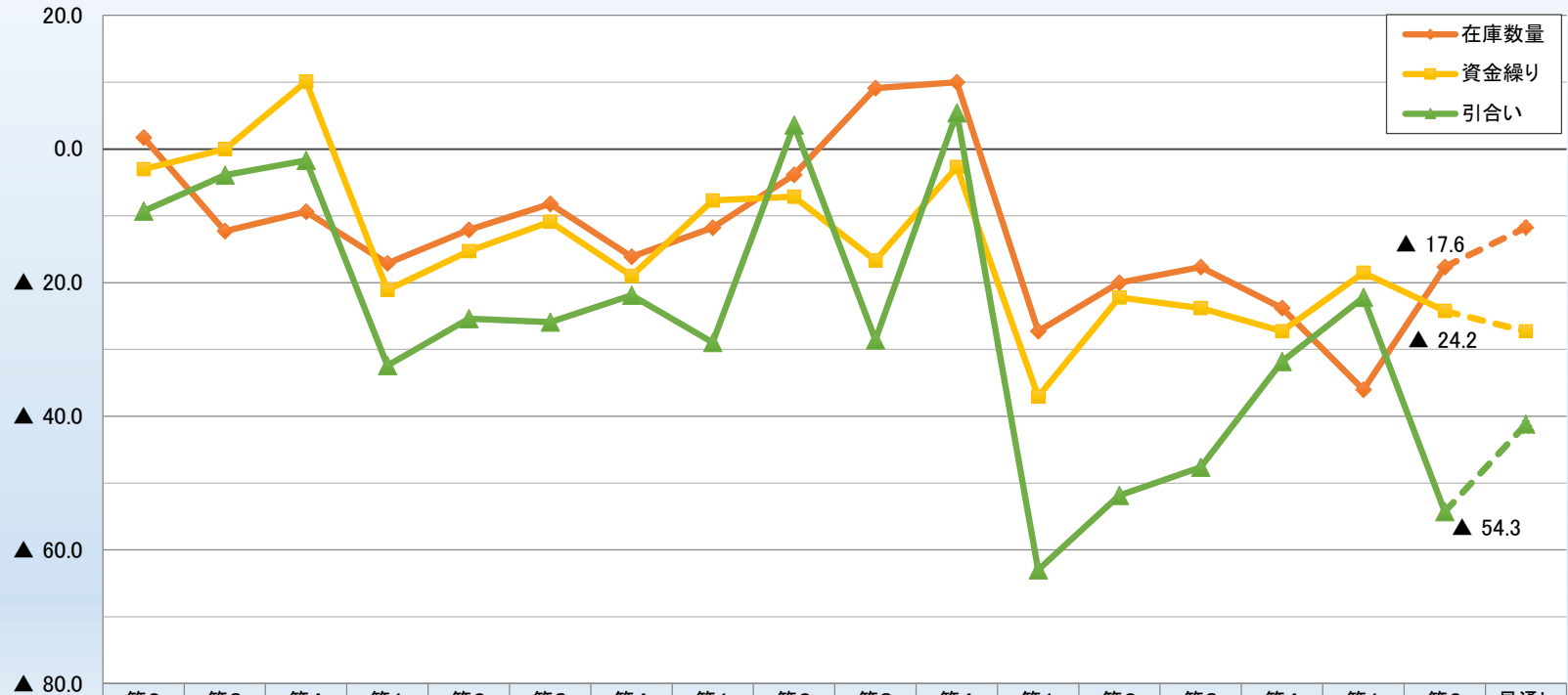
【在庫数量】	今期：▲6.7とマイナス幅が拡大した。	来期：▲6.7と同水準の見通し。
【資金繰り】	今期：▲25.0とマイナス幅が縮小した。	来期：▲25.0と同水準の見通し。
【引合い】	今期：▲37.5とマイナス幅が拡大した。	来期：▲18.8とマイナス幅が縮小する見通し。

## 【小売業】①「業況・売上・経常利益」の動向 （平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期）



【業況】	今期：▲41.7とマイナス幅が拡大した。	来期：▲30.6とマイナス幅が縮小する見通し。
【売上】	今期：▲41.7とマイナス幅が拡大した。	来期：▲27.8とマイナス幅が縮小する見通し。
【経常利益】	今期：▲22.2とマイナス幅が縮小した。	来期：▲11.4とマイナス幅が縮小する見通し。

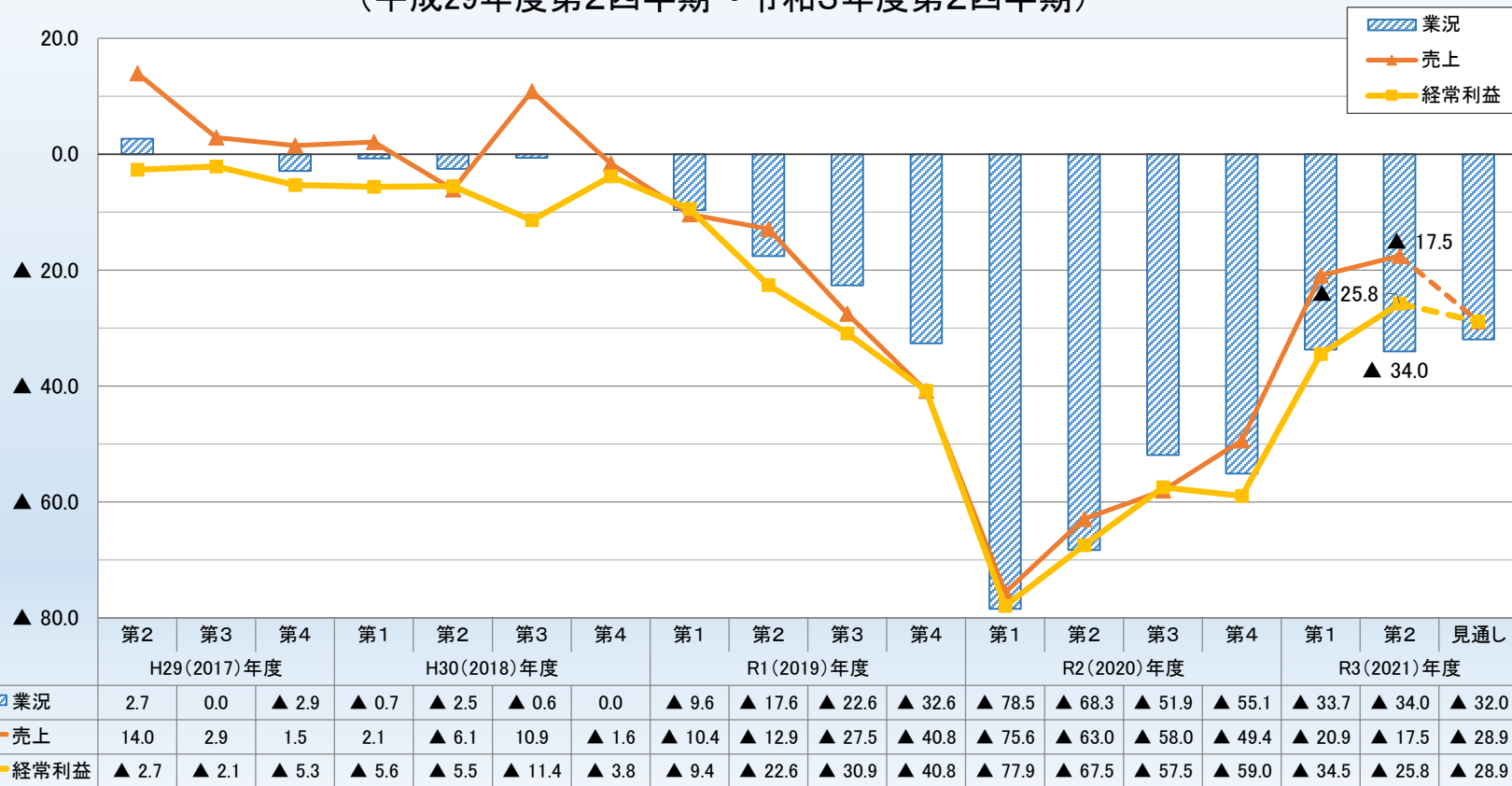
## 【小売業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向 （平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期）



在庫数量	▲17.6	▲11.8
資金繰り	▲24.2	▲27.3
引合い	▲54.3	▲41.2

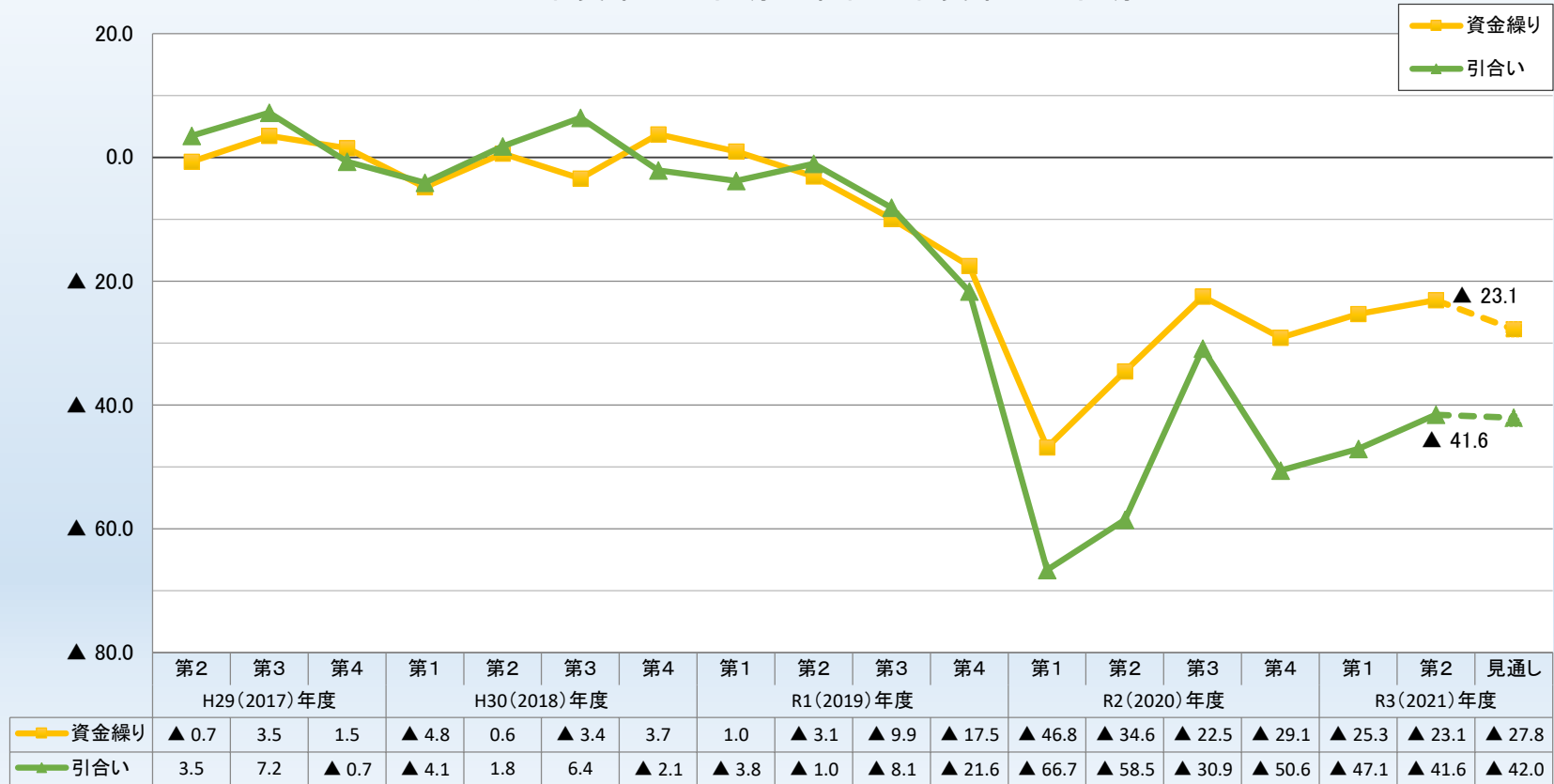
【在庫数量】	今期：▲17.6とマイナス幅が縮小した。	来期：▲11.8とマイナス幅が縮小する見通し。
【資金繰り】	今期：▲24.2とマイナス幅が拡大した。	来期：▲27.3とマイナス幅が拡大する見通し。
【引合い】	今期：▲54.3とマイナス幅が拡大した。	来期：▲41.2とマイナス幅が縮小する見通し。

## 【サービス業】①「業況・売上・経常利益」の動向 （平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期）



【業況】	今期：▲34.0とマイナス幅が拡大した。	来期：▲32.0とマイナス幅が縮小する見通し。
【売上】	今期：▲17.5とマイナス幅が縮小した。	来期：▲28.9とマイナス幅が拡大する見通し。
【経常利益】	今期：▲25.8とマイナス幅が縮小した。	来期：▲28.9とマイナス幅が拡大する見通し。

## 【サービス業】②「資金繰り・引合い」の動向 （平成29年度第2四半期～令和3年度第2四半期）



【資金繰り】	今期：▲23.1とマイナス幅が縮小した。	来期：▲27.8とマイナス幅が拡大する見通し。
【引合い】	今期：▲41.6とマイナス幅が縮小した。	来期：▲42.0とマイナス幅が拡大する見通し。

1. 調査概要

2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

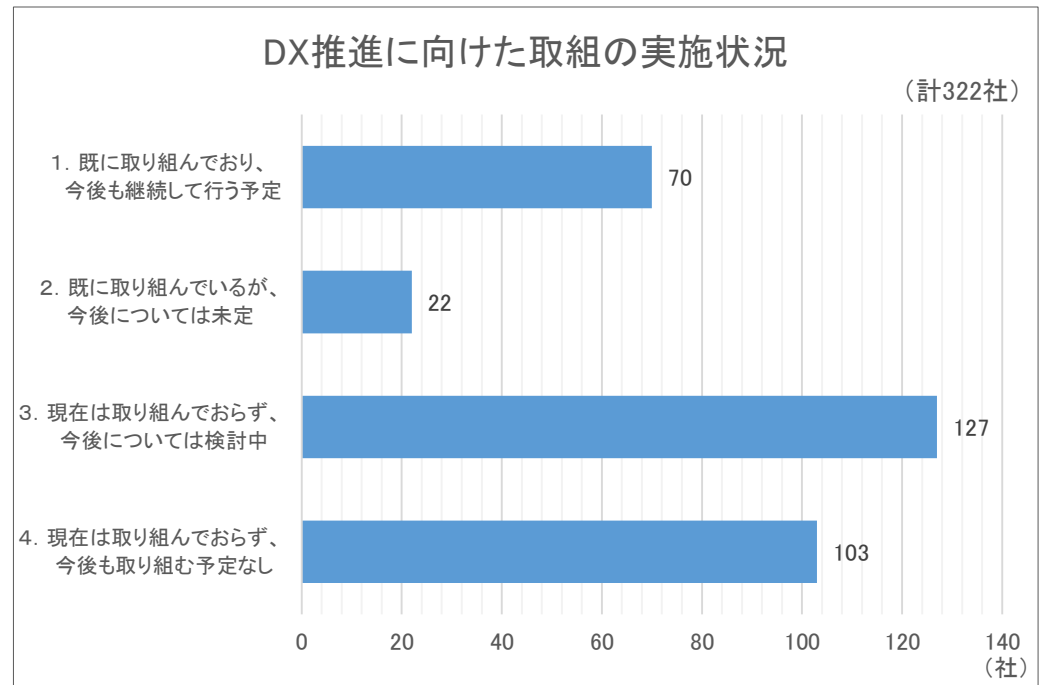
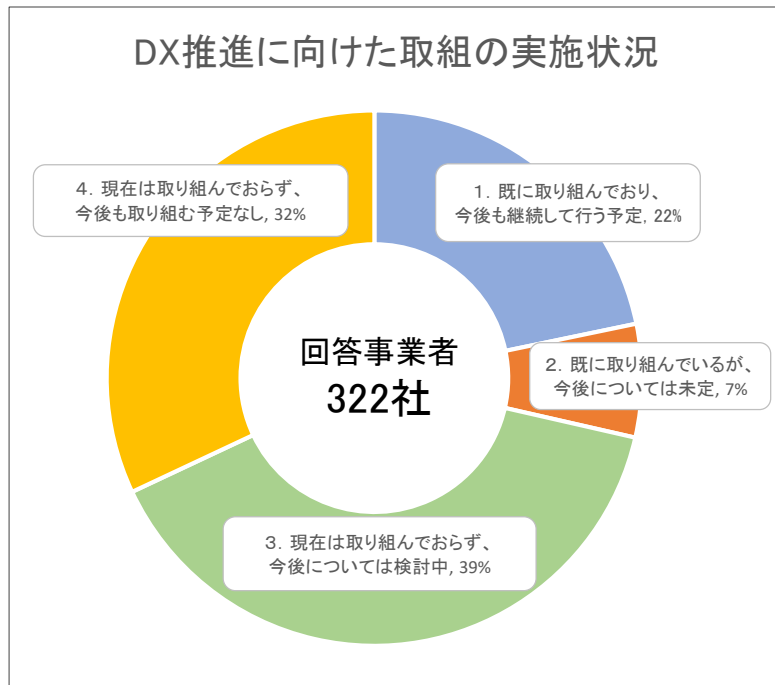
5. 追加設問

業況判断	企業コメント一覧	業種
好転	コロナの影響はあまりなかった。中国についても中国の景気で原料価格の上下はあるが大きな影響はなかった。	製造業
	コロナ禍で「おうちごはん」が流行したためか、当社製造の炊飯鍋の依頼・需要が9月までである。	製造業
	コロナの影響により昨年は低迷。しかし、本年7月頃より好転。正常に戻っている。	製造業
	中国の影響で原材料価格は上下するが大きな影響はなかった。	製造業
	主力取引先の注文が増加傾向。	製造業
悪化	仕入れ価格の上昇に売単価が追いついていかない。	製造業
	コロナ禍が少し影響している。	製造業
	中国調達部品コロナによるロックダウン影響で3~4か月の遅延がある。	製造業
	材料等の値上げで採算が悪くなる。	製造業
	コロナの影響で受注が少なくなっている。	製造業
	鉄鋼が手に入りにくい。	建設業
	ウッドショックの影響有り。コロナによる消費マインド低下懸念。	建設業
	ウッドショックにより建設資材高騰で仕事が大幅に減少。	建設業
	コロナ、原料高騰により売上停滞中。原料が落ち着く見込みが見えない。	卸売業
	商品の値上げラッシュ、品不足、ネット通販・競合業者の安売り等で採算悪化。	卸売業
売上に関しては下請け企業への発注が減少した。	サービス業	



## DX(デジタルトランスフォーメーション) 推進に向けた取組について

DXの推進に向けた取組の実施状況について尋ねたところ、92社が既に取り組んでおり、「3. 現在は取り組んでおらず、今後については検討中」を含めると約7割の事業者がDXに関心を持っている。



1. 調査概要

2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

## DX(デジタルトランスフォーメーション)推進に向けた取組について

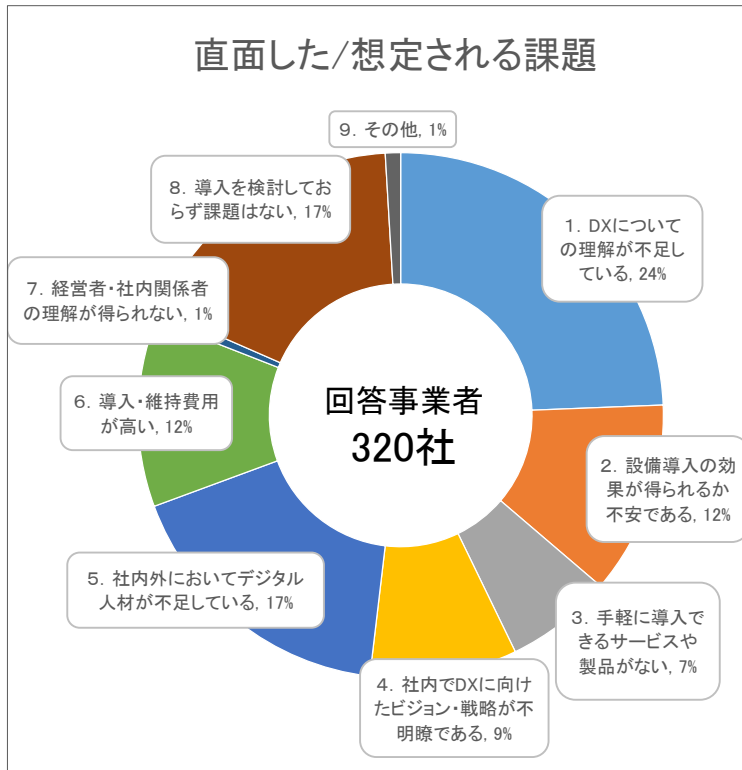
DX推進に向けた取組を実施している企業にその取組内容について尋ねたところ、現在の取組と今後の取組予定は下記の表のとおりであった。

業種	現在	今後
製造業	DXの担当者・先任者の選出、テーマの抽出	作業の自動化、書類の電子記録・電子承認
製造業	WEB商談・立会、勤怠システム、検査工程の一部自動化	SFA、CRM、旅費精算システム、リモートメンテナンス
製造業	映像等による拠点間情報共有	各種報告の自動連携
製造業	ペーパーレス化	オンライン会議ソフト導入(更新)
製造業	デジタル化による生産状態の可視化やセンシングによる設備故障の未然防止	ロボティクスやデジタル連携による業務の自動化や効率化
製造業	生産管理、オンライン会議	生産管理の見直し強化とセキュリティ強度向上
製造業	社内にDX推進準備室を立ち上げて、IT化を促進	営業・生産・人事・経理ほぼ全ての部署の構造改革を行いDX化を進める
製造業	品質管理における情報の見える化	生産管理における工程や在庫情報の見える化
製造業	勤怠管理システム構築	マシニングセンタ導入
建設業	日報管理	図面データ、営業状況、施工管理、総務のクラウド化
建設業	新設計システムや支払管理システムの導入	在宅に対応できる書類の電子化
建設業	現場のICTの推進(デジタル写真管理・遠隔臨場・3D)	OEM材料の販売促進
卸売業	見積発注内容の自動印刷(データ化)	出力データの基幹システムへ自動取込
小売業	電子署名、電子保存による契約	オンライン商談、在庫予約
サービス業	電子入札、リモート会議	電子契約
サービス業	DX推進部門の立ち上げ 各種アプリの導入と検証	社内管理システム・販売促進システムの再構築
サービス業	ホテルシステムの導入、請求書のクラウド化、チャットワークでの情報伝達	人事部門等のDX推進

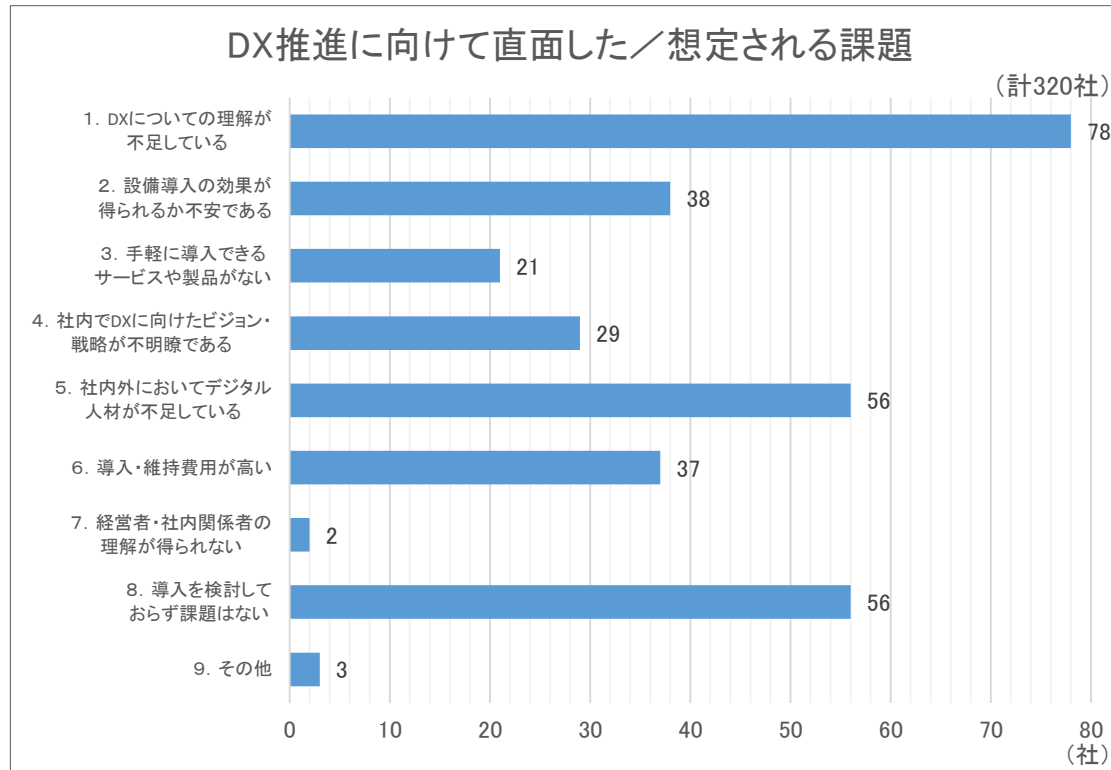
## DX(デジタルトランスフォーメーション)推進に向けた取組について

DX推進に向けた取組を実施する中で直面した課題や、今後取り組む中で想定される課題について尋ねたところ、「1. DXについての理解が不足している」(78社)が最も多く、次いで「5. 社内外においてデジタル人材が不足している」(56社)が多かった。

直面した/想定される課題



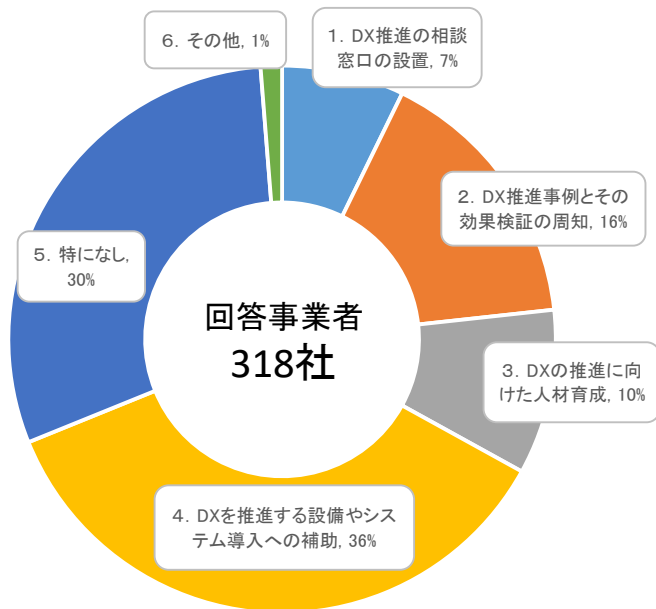
DX推進に向けて直面した/想定される課題



## DX(デジタルトランスフォーメーション) 推進に向けた取組について

DX推進に向けた取組を実施するにあたり、滋賀県に期待する支援策について尋ねたところ、「4. DXを推進する設備やシステム導入への補助」(114社)が最も多かった。

県に期待する支援策



県に期待する支援策

